

各 位

株式会社みずほ銀行

情報セキュリティマネジメントシステム
(「ISMS」および「BS7799」)の認証取得について

株式会社みずほ銀行（頭取：杉山清次）は、2005年9月16日付で情報セキュリティマネジメントシステムの国内規格である「ISMS適合性評価制度」、および英国規格である「BS7799認証制度」の認証を取得いたしました。（取得認証概要については、別紙ご参照）

今般の認証取得は、本部の「個人、法人、公共のお客さま向け金融商品・サービスの企画、推進、営業支援」に関わる部門を対象としたものです。

近年、個人情報保護をはじめ情報セキュリティに対する社会的関心が高まっており、企業においては情報管理に関する適切な対応が不可欠なものとなっております。みずほ銀行におきましては、これまでも情報セキュリティに対する各種対策を講じてまいりましたが、今般の認証取得を通じて、情報管理態勢の一層の強化に努めてまいります。

以 上

【取得認証概要】

1. 制度名	ISMS適合性評価制度 〔国内規格に基づく認証制度〕	BS7799認証制度 〔英国規格に基づく認証制度〕
2. 認証基準	ISMS認証基準(Ver.2.0)	BS7799-2:2002
3. 登録事業者	株式会社みずほ銀行	
4. 登録事業者部門	個人グループ、法人グループ、公共グループ	
5. 登録活動範囲	個人、法人、公共のお客さま向け金融商品・サービスの企画、推進、営業支援	
6. 登録日	2005年9月16日	
7. 認証登録機関	財団法人日本品質保証機構	

<ご参考>

「BS7799認証制度」と「ISMS適合性評価制度」

「BS7799」は、情報セキュリティにおけるベストプラクティス(最適慣行)をまとめて基本的な管理項目を規定するために、英国規格協会によって作成された管理規格です。審査は、英国認定機関(UKAS)の認定を受けた各国の審査機関により実施されます。規格は2部構成となっており、第1部の「情報セキュリティ管理実施基準」は、2000年に「ISO/IEC17799」として国際標準化されています。第2部の「情報セキュリティ管理の仕様」は、2002年に改訂されて情報セキュリティ管理に関する事実上の国際標準規格となっており、今後ISO化も予定されています。

一方、「ISMS」は、情報セキュリティマネジメントシステムに関する適合性を評価するために、財団法人日本情報処理開発協会(JIPDEC)によって策定・運用されている制度です。審査は、BS7799-2:2002に準拠して作成し、JISX5080:2002(国際規格 ISO/IEC17799:2000)と整合の取れた国内規格であるISMS認証基準(Ver.2.0)をベースに、JIPDECの認定を受けた審査登録機関により実施されます。

以上